

(参考様式1)

## 人・農地プラン

市町村名	集落/地域名	当初作成年月	更新年月(1回目)	更新年月(2回目)	更新年月(3回目)
田村市	新田作	H27.3	H28.2	H29.3	H30.2

### 1-1. 今後の地域の中心となる経営体(担い手)

属性	経営体(氏名)	経営者・代表者の年齢	構成員(従業員)	後継者の有無	現状 〔平成29年度〕		計画 〔平成34年度〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
					経営内容(作目)	経営規模(ha、頭数等)	経営内容(作目)	経営規模(ha、頭数等)				青年就農給付金(開始型)	スーパー資金の金利負担軽減措置	経営体育成支援事業	その他( )	
法人の構成員	法 A 氏	64才	8名	無	水稻	17.8 ha	水稻 露地野菜 ブロッコリー ネギ	21.6 ha 0.2 ha 0.6 ha	○	法人化 低コスト化 複合化	H23 H26 H27	○	○			
	認農 B 氏	64才	2名	無	葉たばこ	0.9 ha	葉たばこ	0.9 ha								
	認農 C 氏	66才	2名	無	葉たばこ	1.8 ha	葉たばこ	1.8 ha								
	認農 D 氏	64才	2名	無	インゲン ホウレンソウ	0.3 ha 0.2 ha	インゲン ホウレンソウ	0.4 ha 0.3 ha								
	認農 E 氏	66才	2名	無	葉たばこ	1.0 ha	葉たばこ	1.0 ha								
	認農 F 氏	55才	2名	無	葉たばこ	1.5 ha	葉たばこ	1.5 ha								
	認農 G 氏	58才	2名	無	葉たばこ	1.7 ha	葉たばこ	1.7 ha								
	認農 H 氏	52才	2名	無	葉たばこ	0.9 ha	葉たばこ	0.9 ha								
	認農 I 氏	70才	2名	無	葉たばこ	0.7 ha	葉たばこ	0.7 ha								

## 別紙:1-2. 今後の地域の中心となる経営体(担い手と連携する農業者)

属性	経営体(氏名)	経営者・代表者の年齢	構成員(従業員)	後継者の有無	現状 〔平成29年度〕		計画 〔平成34年度〕		農地中間管理機構からの借入希望の有無	新規就農・6次産業化・高付加価値化・複合化・低コスト化・法人化等の取組	取組年度	活用が見込まれる施策				備考
					経営内容(作目)	経営規模(ha、頭数等)	経営内容(作目)	経営規模(ha、頭数等)				青年就農給付金(開始型)	スタート資金の金利負担軽減措置	経営体支援事業	その他( )	
	J 氏	69 才	名		水稲+野菜	0.2 ha	水稲+野菜	0.2 ha	○							
	K 氏	60 才	名		水稲	0.7 ha	水稲	0.7 ha	○							
	L 氏	57 才	名		水稲	0.1 ha	水稲	0.1 ha	○							
	M 氏	53 才	名		水稲	0.3 ha	水稲	0.3 ha	○							
	N 氏	67 才	名		水稲	0.6 ha	水稲	0.6 ha	○							
	O 氏	67 才	名		水稲	0.1 ha	水稲	0.1 ha	○							
	P 氏	61 才	名		水稲	0.5 ha	水稲	0.5 ha	○							
	Q 氏	53 才	名		水稲	0.4 ha	水稲	0.4 ha	○							
	R 氏	51 才	名		水稲+野菜	0.1 ha	水稲+野菜	0.1 ha	○							

### 【 記載上の注意 】

※ 「今後の地域の中心となる経営体」には、規模拡大による経営の効率化、6次産業化による農畜産物の高付加価値化、経営の多角化・複合化など地域農業の発展を牽引する経営体や将来こうした役割を担うであろう新規就農者等を記載します。また、認定農業者、大規模経営体、農業法人及び広域で営農する農業者がいれば、それらの経営体の意向を確認したうえで、地域の中心となる経営体として位置づけます。

※ 「属性」には、認定農業者は「認農」、法人は「法」、集落営農は「集」、認定新規就農者は「認就」と記載します。

※ 「経営体(氏名)」には、法人経営、集落営農など組織経営体の場合は、その組織経営体の名称を記載し、下段括弧書きで組織経営体の代表者名を記載します。集落営農の構成員である認定農業者については、その全ての認定農業者の「認農：氏名」を記載します。

※ 計画欄については、現状から概ね5年程度を記載する。(以下の計画欄についても同じ。)

※ 「新規就農・6次産業化・・・等の取組」には、経営発展のために今後取り組もうとする内容に合致する取組を選択し記載します。

※ 「その他」には、6次産業化支援事業、強い農業づくり交付金(経営資源有効活用対策事業)、耕作放棄地再生利用緊急対策交付金など、活用が見込まれる関連施策がある場合に記載します。

※ 「備考」には、活用する県単独事業などの施策の内容、経営発展に向けて取り組む内容で特筆すべき事項等があれば記載します。

## 2. 1から見た地域における担い手の確保状況

担い手は十分確保されている

／ 担い手はいるが十分ではない

／ 担い手がいない

### 3. 将来の農地利用のあり方

取組事項	対応	
① 担い手に集積・集約化する	○	○基盤整備区域内の水田について、法人（新田作コーポレーション）への集積・集約化を継続する。 ○作付されずに遊休化している畑があるため、法人が借り受けて露地野菜を作付する。
② 担い手の分散錯圖を解消する	○	
③ 新規参入を促進して、新規参入者に集積・集約化する		
④ 耕作放棄地を解消する	○	
⑤ その他[右欄に自由に記載]		

### 4. 3についての農地中間管理機構の活用方針

取組事項	対応	
① 地域の農地所有者は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	○国の制度見直しにより、平成27年12月から「農地中間管理事業」を活用して、地域ぐるみで農地の貸借を行っている。 ○高齢等により耕作できなくなった農地は、法人が積極的に借り受けて耕作する。
② 農業をリタイア・経営転換する人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	
③ 担い手の分散錯圖を解消するため利用権を交換しようとする人は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける	○	
④ その他[右欄に自由に記載]		

### 5. 近い将来農地の出し手となる者と農地

〔国、都道府県に報告する場合は、農業者名を記載しますが、集落・地域で使用する場合は匿名とすることができます。〕

近い将来農地の出し手となる農業者 (氏名)	年齢	現状 〔平成29年度〕		計画 〔平成34年度〕		利用しなくなる 農地面積	農地中間管理機構への貸付け希望の有無	
		経営内容 (作目)	経営規模の合計(ha、頭数 等)	経営内容 (作目)	経営規模の合計(ha、頭数 等)		農地面積	貸付時期
「別紙：近い将来農地の出し手となる者の農地」へ記載			ha		ha	ha		ha
	才		ha		ha	ha		ha
	才		ha		ha	ha		ha
	才		ha		ha	ha		ha
	才		ha		ha	ha		ha

※ 筆ごとの具体的な貸付等の計画がある場合は、「別紙：近い将来農地の出し手となる者の農地」に記載します。

### 6. 今後の地域農業のあり方

今後の地域農業のあり方(地域の中心となる経営体とそれ以外の農業者を含めて)		
取組事項	対応	コメント
生産品目の明確化		○畑の荒廃が進んでいる。⇒定年退職者などの労働力を活用して、新たに露地野菜に取り組む。
複合化	○	
6次産業化		○後継者の確保が急務。⇒法人の構成員が高齢化する前に、後継者や新規就農者を法人で受け入れし、地域の営農継続を図る。
高付加価値化		
新規就農の促進	○	○地区内の農地の維持管理は、法人のみでは不可能。 ⇒日本型直接支払制度（多面的機能支払、中山間地域等直接支払）を活用しながら、地域ぐるみで農地の適切な維持管理を行う。
その他[日本型直接支払の活用]	○	

# 別紙：近い将来農地の出し手となる者の農地

近い将来農地の 出し手となる者 (氏名)	耕地地番	地目	地名、地番、大字、 字、集落番号	貸付等の区分(m <sup>2</sup> )			貸付等の 予定年度	農地中間管理 機構への貸付 を予定
				貸付	作業委託	売渡		
		田	常葉坂ノ下	1,275			H27	○
		田	常葉坂ノ下	956			H27	○
		田	常葉炭焼野	1,328			H27	○
		田	常葉炭焼野	358			H27	○
		田	新田作猫内	522			H27	○
		田	新田作猫内	703			H27	○
		田	常葉坂ノ下	612			H27	○
		田	常葉坂ノ下	620			H27	○
		田	常葉坂ノ下	1,772			H27	○
		田	新田作遠東	1,416			H27	○
		田	新田作遠東	793			H27	○
		田	常葉坂ノ下	788			H27	○
		田	新田作五味田	562			H27	○
		田	常葉坂ノ下	1,566			H27	○
		田	常葉坂ノ下	963			H27	○
		田	常葉坂ノ下	1,106			H27	○
		田	新田作五味田	3,907			H27	○
		田	新田作笹内	1,572			H27	○
		田	新田作笹内	489			H27	○
		田	新田作笹内	1,325			H27	○
		田	新田作笹内	1,401			H27	○
		田	新田作笹内	1,462			H27	○
		田	新田作笹内	1,418			H27	○
		田	新田作笹内	2,213			H27	○
		田	新田作笹内	1,671			H27	○
		田	新田作山口	903			H27	○
		田	新田作湯舟	1,083			H27	○
		田	新田作笹内	1,685			H27	○
		田	新田作山口	1,803			H27	○
		田	新田作山口	1,248			H27	○
		田	新田作猫内	396			H27	○
		田	新田作猫内	3,654			H27	○
		田	新田作笹内	1,249			H27	○
		田	新田作笹内	1,856			H27	○
		田	新田作山口	1,061			H27	○
		田	新田作折越	4,338			H27	○
		田	新田作折越	823			H27	○
		田	新田作笹内	1,510			H27	○
		田	新田作猫内	1,188			H27	○

近い将来農地の 出し手となる者 (氏名)	耕地地番	地目	地名、地番、大字、 字、集落番号	貸付等の区分(m <sup>2</sup> )			貸付等の 予定年度	農地中間管理 機構への貸付 を予定
				貸付	作業委託	売渡		
		田	新田作笹内	1,121			H27	○
		田	新田作笹内	1,430			H27	○
		田	新田作笹内	2,297			H27	○
		田	新田作湯舟	1,336			H27	○
		田	新田作湯舟	3,045			H27	○
		田	新田作笹内	1,107			H27	○
		田	新田作笹内	1,549			H27	○
		田	新田作猫内	2,511			H27	○
		田	新田作笹内	957			H27	○
		田	新田作笹内	1,300			H27	○
		田	新田作笹内	1,543			H27	○
		田	新田作笹内	1,224			H27	○
		田	常葉坂ノ下	790			H27	○
		田	新田作猫内	2,809			H27	○
		田	新田作笹内	1,735			H27	○
		田	新田作笹内	1,546			H27	○
		田	新田作笹内	333			H27	○
		田	新田作湯舟	1,852			H27	○
		田	新田作山口	1,015			H27	○
		田	新田作山口	753			H27	○
		田	新田作笹内	908			H27	○
		田	新田作笹内	2,446			H27	○
		田	新田作笹内	300			H27	○
		田	新田作湯舟	3,094			H27	○
		田	新田作仲川	2,199			H27	○
		田	新田作遠東	1,964			H27	○
		田	新田作遠東	1,990			H27	○
		田	新田作遠東	1,513			H27	○
		田	新田作五味田	2,704			H27	○
		田	新田作五味田	2,966			H27	○
		田	新田作五味田	660			H27	○
		田	新田作湯舟	2,667			H27	○
		田	常葉炭焼野	1,179			H27	○
		田	新田作湯舟	2,235			H27	○
		田	新田作遠東	2,000			H27	○
		田	新田作遠東	1,367			H27	○
		田	新田作五味田	2,485			H27	○
		田	新田作五味田	400			H27	○
		田	新田作折越	2,870			H27	○
		田	新田作折越	1,117			H27	○
		田	新田作折越	2,461			H27	○

近い将来農地の 出し手となる者 (氏名)	耕地地番	地目	地名、地番、大字、 字、集落番号	貸付等の区分(m <sup>2</sup> )			貸付等の 予定年度	農地中間管理 機構への貸付 を予定
				貸付	作業委託	売渡		
		田	新田作折越	2,478			H27	○
		田	新田作仲川	1,722			H27	○
		田	常葉坂ノ下	1,464			H27	○
		田	新田作湯舟	1,517			H27	○
		田	新田作湯舟	1,558			H27	○
		田	新田作猫内	1,875			H27	○
		田	新田作五味田	690			H27	○
		田	常葉炭焼野	929			H27	○
		田	新田作笹内	1,323			H27	○
		田	新田作笹内	1,086			H27	○
		田	新田作高田	1,468			H27	○
		田	新田作仲川	2,351			H27	○
		田	新田作五味田	4,038			H27	○
		田	新田作湯舟	230			H27	○
		田	新田作湯舟	1,205			H27	○
		田	常葉炭焼野	1,751			H27	○
		田	新田作五味田	971			H27	○
		田	新田作折越	949			H27	○
		田	新田作五味田	2,584			H27	○
		田	新田作笹内	2,005			H27	○
		田	新田作笹内	924			H27	○
		田	新田作折越	2,636			H27	○
		田	新田作折越	667			H27	○
		田	新田作折越	892			H27	○
		田	新田作折越	1,502			H27	○
		田	新田作折越	1,298			H27	○
		田	新田作折越	1,031			H27	○
		田	新田作遠東	984			H27	○
		田	新田作遠東	1,660			H27	○
		田	新田作遠東	557			H27	○
		田	新田作折越	1,037			H27	○
		田	新田作折越	3,238			H27	○
		田	新田作遠東	443			H27	○
		田	新田作遠東	1,504			H27	○
		田	新田作遠東	1,594			H27	○
		田	常葉坂ノ下	997			H27	○
		田	常葉炭焼野	1,713			H27	○
		田	常葉炭焼野	1,830			H27	○
		田	新田作割石作	445			H27	○
		田	新田作割石作	650			H27	○
		田	常葉坂ノ下	886			H27	○

近い将来農地の 出し手となる者 (氏名)	耕地地番	地目	地名、地番、大字、 字、集落番号	貸付等の区分(m <sup>2</sup> )			貸付等の 予定年度	農地中間管理 機構への貸付 を予定
				貸付	作業委託	売渡		
		田	新田作折越	1,170			H27	○
		田	新田作折越	1,442			H27	○
		田	常葉坂ノ下	1,202			H27	○
		田	常葉坂ノ下	811			H27	○
		田	常葉坂ノ下	1,391			H27	○
		田	常葉坂ノ下	8			H27	○
		田	新田作仲川	2,931			H27	○
		田	新田作仲東	2,238			H27	○
		田	新田作仲東	1,323			H27	○
		田	新田作仲東	1,182			H27	○
		田	新田作仲東	1,759			H27	○
		田	新田作仲東	1,297			H27	○
		田	新田作仲東	1,006			H27	○
		田	新田作五味田	931			H27	○
		田	新田作折越	804			H27	○
		田	新田作折越	2,041			H27	○
		田	新田作折越	1,153			H27	○
		田	新田作折越	1,168			H27	○
		田	新田作笹内	1,490			H27	○
		田	新田作笹内	1,282			H27	○
		田	新田作五味田	3,192			H27	○
		田	新田作笹内	310			H27	○
		田	新田作猫内	1,650			H27	○
		田	新田作猫内	288			H27	○
		田	常葉炭焼野	2,886			H27	○
		田	新田作湯舟	219			H27	○

【 記載上の注意 】

- ※ 「5. 近い将来農地の出し手となる者」ごとに記載します。
- ※ 国、都道府県に報告する場合は、農業者名を記載しますが、集落・地域で使用する場合は匿名とすることができます。
- ※ 農地利用図の添付は必須ではありません。